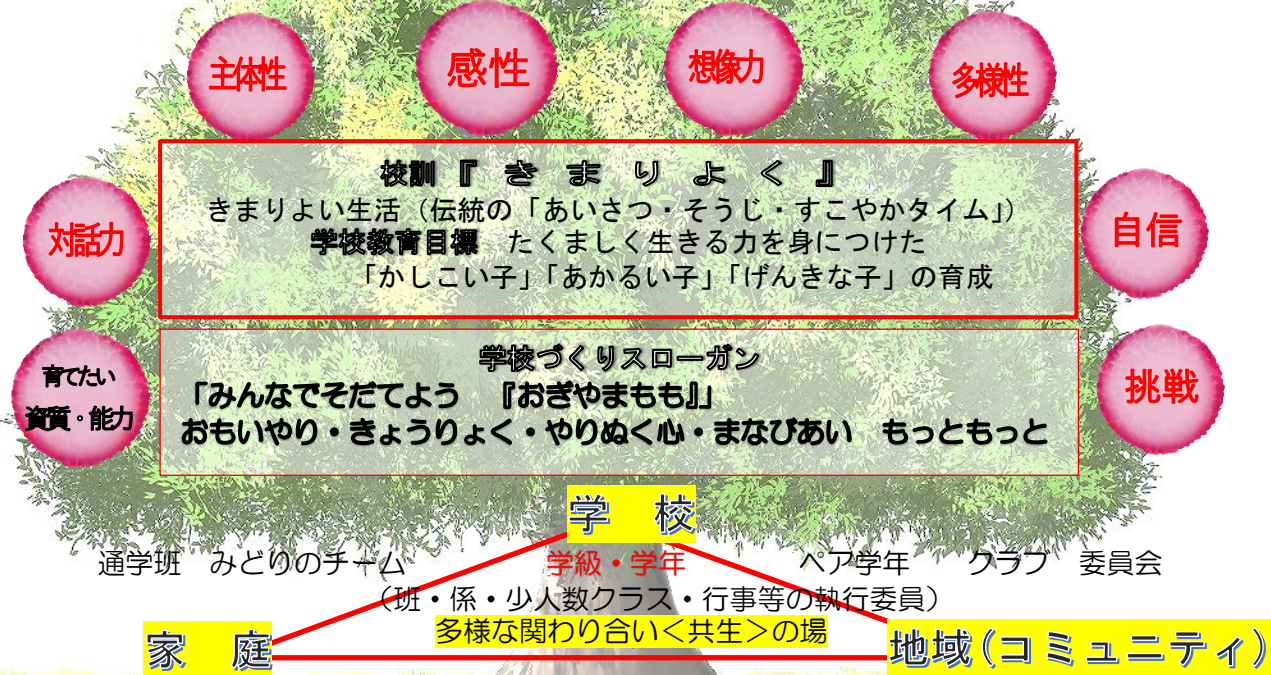


2026 みんなで育てよう 『おぎやまもも』

～令和8年度 荻谷小学校のグランドデザイン～



校訓『きまりよく』
 きまりよい生活（伝統の「あいさつ・そうじ・すこやかタイム」）
学校教育目標 たくましく生きる力を身につけた
 「かしこい子」「あかるい子」「げんきな子」の育成

学校づくりスローガン
「みんなでそだてよう 『おぎやまもも』
 おもいやり・きょうりよく・やりぬく心・まなびあい もっともっと

学校

通学班 みどりのチーム 学級・学年 ペア学年 クラブ 委員会
 (班・係・少人数クラス・行事等の執行委員)

家庭

- OPTA役員・理事・代議員・学級委員
- 学校安全ボランティア
- 読み聞かせボランティア
- 子ども会

多様な関わり合い<共生>の場

地域(コミュニティ)

- コミュニティ役員会 ○同窓会
- 学校運営協議会 ○学校支援ボランティア
- 安全見守り隊

アクションプラン

あかるい子 (徳)
 ☆明るく思いやりのある心豊かな児童

集団づくり

- 特別活動
⇒学級会の自治的な運営
⇒行事(スローガン・執行委員会)
- みどりのチーム(みどりなかよしあそび)

心の教育

- 道徳教育を核として
⇒重点内容項目は、お・ぎ・や+ありがとう
⇒自己を振り返る<自己内対話>
⇒ユニットを意識した授業実践
- あいさつ
⇒良好な人間関係、社会性

個別の支援(特別支援教育)

- その子らしさを支える
⇒傾聴、認知能力向上(コグトレ)
- 専門機関との連携支援

かしこい子 (知)
 ☆主体的に学びに向かい、共に学び合う喜びを感じる児童

学び合い高め合う授業

- 感性と問題意識を高める体験活動
⇒「挑戦」や「失敗」から学ぶ
・気づきの目 ・感動する心 ・問い生む
- 直に関わり合う授業スタイル
⇒「表現する力」「聞く力」の育成
・共同制作 ・ペア、グループ対話 ・相互指名、意図的指名
・声の大きさ(ものさし)
- ねらい(導入づくり)と振り返り(おぎやまもも)
⇒子どもに寄り添った単元構想と授業展開(違いに気付く支援)
- 国語力
⇒読書、音読・群読、MIM、αドリル

自立的な家庭学習

- 自分で決めて自分で取り組む学習
⇒自主学ノート(計画、テスト、練習等)

げんきな子 (体)
 ☆よき生活習慣を身に付けた健康でたくましい児童

学級タイム(月・水・金)

- 1日は外遊び

すこやかタイム(火・木)

- 6分間走
- 多様な運動

健康教育

- 規則正しい生活習慣(生活点検、歯みがき、メディアコントロール)
- 学校保健委員会(じょうぶな体づくり)

食育

- 栄養バランスのよい食事
- 健全な食生活

安全・防災教育

- 実践的な避難訓練

社会に開かれた教育課程

- 総合的な学習の時間(とぼね学習)を核として ⇒『荻谷学』
・人々の暮らし ・自然 ・環境 ・歴史 ・防災
- キャリア教育 ⇒・キャリアパスポート ・地域人材の活用
- 主な取り組み ⇒・外国語 ・プログラミング学習 ・SDGs

専門機関との連携

- ・学校医 ・SC ・SSW
- ・町教育相談室 ・教育委員会

外部講師招聘

- ・米作り ・いちご栽培 ・親子活動
- ・サイエンススクール ・体育授業支援

幼保小中高連携

- ・㊤就学時健診 ・体験入学
- ・㊤体験入学 ・体育大会
- ・㊤発達支援 ・交流関係

学び続ける教師(チーム荻谷)

- 信念と柔軟性(変化に対応)、ICTの活用 ⇒ 専門性の向上
- 授業分析と深まりポイント ⇒ 現職教育
- 行事の振り返り(PDCA)、業務改善 ⇒ 働き方改革